

# 調査研究・実践報告会

2023年  
1月14日(土)

13:30~  
17:00  
(オンライン)

\*参加費は無料です

ソーシャルワークは現場実践だけではなく、調査研究やそれらの発表や報告もその一環です。しかしまだまだ初任期や経験年数の少ない方にとっては敷居が高く、経験を積む機会も少ない現状がありました。

そこで、研究や実践報告の経験が少ない方にご発表・ご報告いただく機会を設け、自身の取り組みを広く伝えていただき、発表経験を積んでいただく機会にするとともに、参加者の方からも様々なご意見をいただき成長の機会にもなること、そして当協会全体として研究活動に取り組む人材を見守り、育てていくことを目的に『調査研究・実践報告会』を開催いたします。

入会10年以内もしくは発表未経験の方の演題発表もありますので、これから研究に取り組んでみたいと思っている方から、後進の育成に励まれている方まで広く皆様のご参加をお待ちしております！！

## 『実践報告ははじめの一步～実践と現実・理論の統合をめざして～』

講義では、研究に取り組む意義や日々の実践を発表できる形にするとはどういうことなのか、その取り組み方や考え方を、北海道医療ソーシャルワーカー協会中央E支部の新人研究グループでの研究事業に携われ、その事業において調査研究に関する講義も担われていた小樽中央病院の石田潔さんにお話ししていただきます。

そして、実際に第65回北海道医療ソーシャルワーク学会で学会発表をされた、浮き雲在宅クリニックの小柄さんに、実践報告へ取り組まれたきっかけ、抄録やスライドの作成など苦労した点や達成感などをご報告いただきます。



【講師】

小樽中央病院  
石田 潔 氏



【実践報告者】

浮き雲在宅クリニック  
小柄 華奈江 氏

お問い合わせ(メール): 北海道医療ソーシャルワーカー協会 教育部 小倉睦美 (ogura.msw@gmail.com)

(TEL): 社会医療法人 母恋 天使病院 沖 隆一 (北海道医療ソーシャルワーカー協会 教育部長)

TEL: 011-711-0101 (代表)